



静岡社会健康医学大学院大学

Shizuoka Graduate University of Public Health

試験科目

一般入試 : 書類選考(小論文を含む) 筆記試験(英語) 面接選考
 推薦入試 : 書類選考(小論文を含む)※ 面接選考

※ 出願時の提出書類や面接での質疑応答に基づく業務実績・英語力に関する評価を含みます。

入試スケジュール

	一次募集	二次募集 ※
出願期間 :	2021年10月5日(火)~10月19日(火)	2022年1月25日(火)~2月1日(火)
試験日 :	推薦 2021年11月13日(土) 一般 2021年11月14日(日)	2022年2月20日(日)
合格発表 :	2021年12月11日(土)	2022年3月12日(土)

※ 一次募集で募集人員に達した場合は、二次募集は行いません。(一次募集の試験日以外の日程は、推薦・一般共通です。詳細は学生募集要項をご確認ください。)

学費

	入学金	授業料	初年度学費
静岡県内の方 ※	141,000円	535,800円	676,800円
静岡県外の方	366,600円	535,800円	902,400円

※ 静岡県内の方とは、以下のいずれかに該当する方をいいます。
 ・入学手続を行う日の属する月の初日において引き続き1年以上静岡県内に住所(住民票)を有している者
 ・入学手続を行う日の属する月の初日において配偶者または1親等の親族が引き続き1年以上静岡県内に住所(住民票)を有している者

アクセス

〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27番2号(静岡県立総合病院隣接)

公共交通機関をご利用の場合

JR静岡駅よりバスで約25分

静岡駅北口 5番乗り場

- 1 上足洗線「北安東四丁目」下車(徒歩約1分)
- 2 唐瀬線「県立総合病院入口」下車(徒歩約7分)

静岡駅北口 10番乗り場

- 3 県立病院高松線「県立総合病院」下車(徒歩約5分)

静岡駅北口 16番乗り場

- 4 大浜麻機線「北安東三丁目」下車(徒歩約5分)

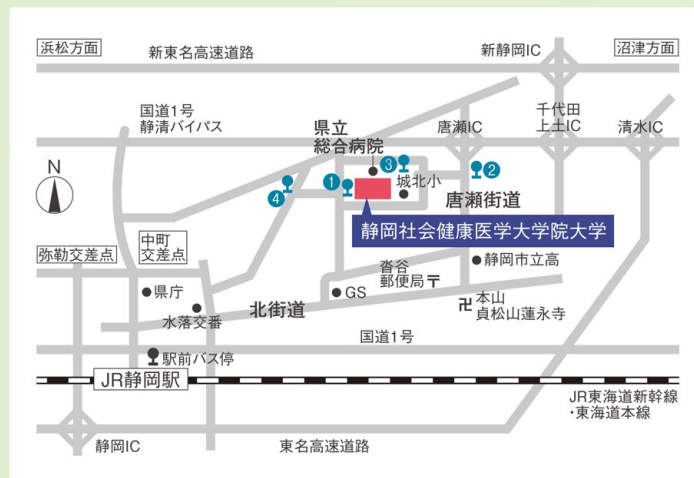
車をご利用の場合

国道1号静岡バイパス「唐瀬IC」から約3分

新東名高速道路「新静岡IC」から約15分

東名高速道路「清水IC」から約20分 / 「静岡IC」から約25分

※学生は、大学敷地内に駐車可能です。(無料)



お問い合わせ

静岡社会健康医学大学院大学 教務課

TEL. 054-295-5401 FAX. 054-248-3520

E-MAIL. info@s-sph.ac.jp

スマートフォンは
こちらから▶

<https://s-sph.ac.jp>

静岡SPH

検索

HP



FB



現場の経験を学びへ。学びの成果を社会へ。

「社会健康医学」とは、伝統的な公衆衛生学を基盤にゲノム医学や医療ビッグデータ解析などの新しい学術領域を加えることで、社会における人の健康を幅広い視点から考究・社会実装する学問です。社会健康医学を考究し、その学識をもとに国内外の臨床・予防医療や保健・福祉分野で活躍する人材を養成します。

概要 | 修業年限：2年(修士課程)
 入学定員：1学年 10名
 取得学位：修士(社会健康医学) Master of Public Health (MPH)

アドミッションポリシー

医療や疾病予防における様々な課題に対し、社会健康医学から立ち向かう高い意欲を持つ方を歓迎します

- 健康と医療、環境に対する高い関心とリサーチマインドを持っている方(情熱)
- 最新の研究成果や知見を活用して、既存の枠組みにとらわれることなく、新たな視点で課題を見つけ、解決に取り組むことのできる方(発見する力)
- 医療や介護などの専門的知識に裏打ちされた貴重な経験を有し、健康課題に対して、実践的な解決策を提示しようとする方(改革する力)
- 大学院修了後も、地域の医療・介護等の現場において、リーダーとして活躍し、健康寿命の延伸に寄与したいという意欲のある方(実践する力)

医学はもとより自然科学や情報学、人文社会科学までを含む社会健康医学を学ぶ本大学院では、医師や看護師、薬剤師、保健師等の医療や保健、福祉の専門職はもちろんのこと、あらゆる分野の出身者を歓迎します。

カリキュラムの特徴

公衆衛生の国際基準である5領域を中心としたカリキュラム構成

公衆衛生学科目

疫学

人集団を対象とする疫学研究の実践や疫学データの正しい解釈に必要な理論と手法、ならびに研究倫理について学ぶ。

医療統計学

医療データや疫学データの解析に必要な統計学の理論や具体的な統計手法について実践的に学ぶ。

環境健康科学

自然環境や社会環境が人の健康に与える影響について、系統的に評価する手法を学ぶ。

行動医科学・ヘルスコミュニケーション学

行動医科学の理論、ならびに行動変容を促すための効果的な情報伝達、コミュニケーションの手法について学ぶ。

健康管理・政策学

医療・保健に関する社会制度や具体的な政策展開について、医療ビッグデータの利活用も含めて学ぶ。

ゲノム医学科目

ヒトゲノムの多様性と疾病との関連、ゲノム情報を活用した臨床診断支援、健康管理や予防対策、遺伝カウンセリングについて学ぶ。

聴覚言語科目

静岡県立総合病院の先進的な取り組みである、「脳の発達と聴覚に関する研究」の成果を活用し、音声言語獲得の仕組みや知識などについて学ぶ。

目指す人材像

社会健康医学の学識を社会に還元し、医療・保健・福祉の向上に貢献できるプロフェッショナルな人材



活躍が想定される職業

医療に直接携わる職種やリサーチコーディネータなどの専門職、社会福祉の専門職、企業(製薬企業、バイオ系企業、データサイエンス系企業等)、官公庁などで活躍するスペシャリスト。

■ 大学院教育研究の特徴

現場での課題解決に役立つ最先端の教育研究

県内外の自治体と連携した多様な研究フィールド

医療ビッグデータ研究

大規模な医療・介護レセプトデータや健診データの分析から、医療・介護や疾病予防における課題とその対策を見抜く。

疫学研究

地域住民コホートなど様々な人集団を対象とした疫学研究や介入研究によるリスク因子や病因の解明と、予防対策の実践・評価。

ゲノムコホート研究

ヒトの様々な疾患を対象とした原因遺伝子の解明や、ゲノム情報解析に基づく病因解明や最適な治療法の探索。

■ 教育環境の特徴

仕事と学業との両立を可能にする金曜日午後と土曜日を中心とした時間割

オンラインやオンデマンドでの遠隔授業と教育研究指導

豊富な研究実績を持つ教授陣による少人数制の授業

(例)1年次前期の時間割

	月～木	金	土
1時限目 9:00-10:30			
2時限目 10:40-12:10			健康・医療 ビッグデータ概論
3時限目 13:00-14:30		社会健康医学 概論	環境健康科学・ 産業衛生学概論
4時限目 14:40-16:10		医科遺伝学概論	疫学概論
5時限目 16:20-17:50		臨床研究概論	文献検索法・ 文献評価法
6時限目 18:30-20:00		基礎医学講座	医療統計学概論

※ 時間割は変更になることがあります。

